

入 舎 の し お り



北海道高等聾学校寄宿舎

## 1. 寄宿舎教育

本校寄宿舎は、通学が困難な生徒・学生、または入舎することによって心身の発達が期待される生徒・学生の日常の生活指導や学習を支援する場です。

舎生はそれぞれが自分の役割を果たし、お互いに協力し合って寄宿舎という社会を形成しています。起床から就寝まで、一日の集団生活の流れに沿って高校生として望ましい生活習慣や社会性の基礎が培われるよう指導しています。

## 2. 指導目標

### (1) 寄宿舎目標

生徒・学生の自主性や社会性を涵養し、ゆとりと潤いと活力のある寄宿舎運営を目指す。

### (2) ブロック指導目標

基本的生活習慣や社会性の育成に努める。

## 3. 寄宿舎の概要

### (1) 令和5年度舎生数（令和5年4月1日現在）

	1年生	2年生	3年生	専攻科	合計
男子ブロック	6名	8名	5名	3名	22名
女子ブロック	3名	7名	3名	3名	16名
合計	9名	15名	8名	6名	38名

### (2) 令和5年度指導体制

△	男性寄宿舎指導員	女性寄宿舎指導員	合計	舍監
男子ブロック	7名		7名	1名
女子ブロック		7名	7名	1名
合計	7名	7名	14名	2名
寄宿舎指導員（非常勤）			16名	△

寄宿舎の指導体制は、舍監（寮務主任1名を含む）2名、寄宿舎指導員14名、寄宿舎指導員（非常勤）（宿直勤務のみ）16名が配置され、日常の生活指導にあたっています。寄宿舎指導員は週1回の宿直勤務があり、舎生のいる時間帯に職員を多く配置するように努めています。

## 4. 寄宿舎の日課

6:30~7:00 (学校休業日7:30)	起床	
起床~7:30	掃除・洗面	・分担し決められた箇所の掃除を行います。
7:30 (学校休業日8:00)	朝 食	・当番の舍生が配膳と片付けをします。
8:20~8:30	登 校	・部活の朝練習などがある場合は8:00登校です。
12:00	昼 食	・当番の舍生が配膳と片付けをします。
15:25	下 校	
16:30~20:30	入 浴	・入浴日は週3回(月、水、金)あり、入浴日以外はシャワーを使用することができます。
18:00	夕 食	・当番の舍生が配膳と片付けをします。
19:00	集 会	・男女ブロックで職員や舍生からの連絡等を行います。
集会後~	余暇時間・ 学習時間	・学習やテレビ・ビデオ視聴、友達との会話など、自由に過ごす時間です。自治活動を行うこともあります。
22:00~23:00	学習時間 就寝準備	・個別に応じて学習をする時間です。22:00以降は他室訪問や多目的室の利用はできません。
23:00	消 灯	・23:00までに、就寝準備を終わらせます。また、23:00以降は携帯電話、スマートフォン、ゲーム機の使用はできません。

## 5. 寄宿舎の生活

### (1) 舎室について

舎室は個室を基本として編成しています。

### (2) 健康管理について

体調を崩した時や、けがをした時は、その状況を家庭へ連絡します。指定感染症を発症した場合には自宅静養となり、それ以外にも医師の指示や養護教諭の判断・意見を参考にし、自宅静養のお願いをしています。

### (3) 学習について

下校後からの余暇時間に学習することが基本ですが、定期試験、就職試験、進学等の受験勉強については、申し出により24時まで学習することができます。

### (4) 洗濯について

各階に全自动洗濯機があり使用することができます。

### (5) 掃除について

起床後に決められた箇所を分担して掃除します。舎室の掃除は隨時行い、余暇時間には定期的に共有箇所の掃除を全員で行います。

### (6) 衣類・寝具について

季節に合わせて衣類や寝具の入れ替えと、定期的な寝具のクリーニングをお願いしています。

#### (7) 帰省について

単独または保護者との帰省を基本としています。交通機関の利用手順など、入学前にお子様と確認をお願いします。札幌近郊にお住まいの場合は毎週末の帰省を、遠隔地の場合は計画的な帰省をお願いしています。帰省当日は安全に配慮して出舎時間の連絡をしています。

#### (8) 外出について

社会経験を豊かにすることを考え、学校休業日は札幌や小樽へ外出することができます。また、単独での帰舎時間は、本科生が18:00まで、専攻科生は19:30となっています。

#### (9) 自治活動（よつば会）

自分たちの生活を、豊かで充実したものにしていくことを目的に、自治活動（よつば会）に取り組んでいます。役員は男女ブロック長や、各部会の部長で構成され、自治活動の中心的な役割を担っています。役員会では年間目標や行事などの話し合いの他、総会や行事の企画と進行を行っています。

## 6. 寄宿舎行事

生活に潤いや豊かさをもたらし、全員が協力して責任感や達成感を共有できることを目指し取り組んでいます。

＜令和5年度の主な行事＞

4月	<ul style="list-style-type: none"><li>・新入生オリエンテーション (寄宿舎生活について～日課、きまり、行事等)</li><li>・よつば会歓迎会</li></ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"><li>・よつば会総会</li></ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"><li>・どんどこ会</li></ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"><li>・よつば会選挙</li></ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"><li>・よつば会総会</li><li>・よつば会おわかれ会</li></ul>

※その他～火災や地震に備え、年3回の避難訓練と年1回の防犯訓練を行っています。

## 7. 寄宿舎への連絡

TEL	0134-62-5753
FAX	0134-62-5879
E-mail	koutourou_sya@hokkaido-c.ed.jp

<帰省時の連絡>

帰省、帰舎に関して、寄宿舎から次のような連絡をしています。

帰省日 当日連絡

高等聾学校寄宿舎です。〇〇さんの帰省について御連絡いたします。  
出舎時間 〇月〇日( )〇時〇分  
自宅に着きましたら、お手数ですが寄宿舎に御連絡をお願いします。

帰舎日 当日連絡

高等聾学校寄宿舎です。〇時〇分に〇〇さんが寄宿舎に着きましたので御連絡いたします。  
または、  
「 時 分に さんが寄宿舎に到着いたしました。  
【お知らせ】 月 日( )さんの帰省希望がでていますので  
御連絡いたします。」

※寄宿舎代表メールで連絡していますが、他の方法を希望する御家庭は御相談ください。

## 8. 入舎について

### (1) 入舎に必要なもの（原本をお持ちください）

- 健康保険証
- 重度心身障害者医療費受給者証、ひとり親家庭等医療費受給者証（受給者のみ）
- 身体障害者手帳、療育手帳

### (2) 提出書類（入学にかかわる書類と一緒に送付されます）

- 入舎願
- 誓約書
- 寄宿舎給食の欠食について

### (3) 生活必需品

- 日用品・・・・・洗面道具、入浴道具、タオル、バスタオル、ハンカチ、ティッシュ、ハンガー、ゴミ箱、雑巾、洗剤など。
- 衣類・・・・・季節に応じて適宜用意して下さい。
- 履物・・・・・上靴1足（サンダル可）
- 寝具・・・・・掛け・敷き布団、枕、タオルケット、毛布等、季節に応じて用意して下さい。
- その他・・・・・雨具、衣類整理用ボックス（7頁参照）、洗濯用かご、目覚まし時計、エプロン、三角巾、マスク、使い捨て手袋（掃除用）、防災用ライト（災害時などの避難の際に必要になります）など、必要な物を用意してください。
- 薬品・・・・・医師の処方薬、体温計（その他の薬品については、管理上のこともありますので、寄宿舎へご相談ください）
  - \*医師の処方薬を寄宿舎で預かる場合は、医薬品の説明書の写し、医薬品預かり依頼書が必要ですので、事前に御相談下さい。
  - \*市販薬の服用については自己判断、自己責任となります（寄宿舎ではお預かりできません）。ただし、服用前に職員へ報告をします。

### (4) その他

- 暖房器具、電気毛布、冷蔵庫、調理家電、テレビ、危険物（薬品、可燃物、刃物、エアガンなど）の持ち込み、ペットの飼育などは許可していません。持ち込まれる物品について、御不明な点は寄宿舎に直接御確認ください。
- 荷物は原則として入舎日に持参してください。ただし、お店から直接配送される場合は、受け取りの関係上、事前に連絡をお願いします。荷物搬入の時間は文書にてお知らせいたします。
- 紛失や破損の責任を負うことはできませんので、高価な品物、貴重品は持ち込まないようにお願いいたします。また、ポケット Wi-Fi などを利用希望の際は、寄宿舎指導員に御相談ください。
- 最寄りの金融機関はゆうちょ銀行です。お子様への送金等で必要な場合は、本人名義のゆうちょ銀行通帳とキャッシュカードをご用意願います。それ以外に徒步圏では、セブンイレブンにセブン銀行の ATM と、ラルズ店内に北海道銀行の ATM があります。

○スマートフォンなどの情報機器の使用については、原則、舍生自身の自己管理となっており、インターネットやネットショッピングにおけるトラブルについては責任を負いかねます。寄宿舎でも情報機器の一般的な使用におけるマナーやルールの指導はいたしますが、情報機器を使用するにあたり、保護者の方の責任のもとお子様と十分に使用方法を御相談されてから、御使用いただきますようよろしくお願ひいたします。

## 9. 入舎後に係わる費用（令和5年度）

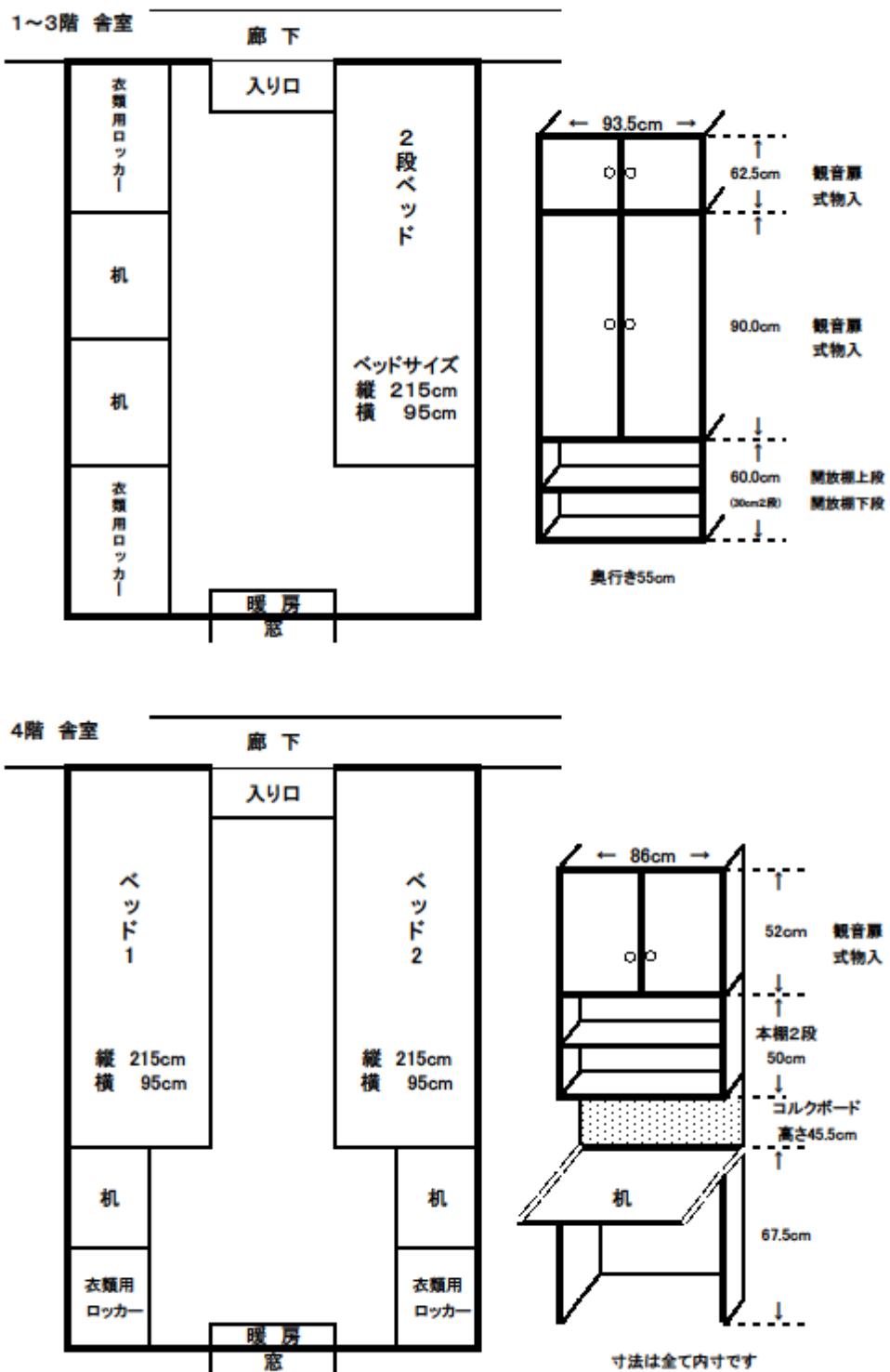
○寄宿舎食費・・・・・・・朝食230円、昼食310円、夕食370円

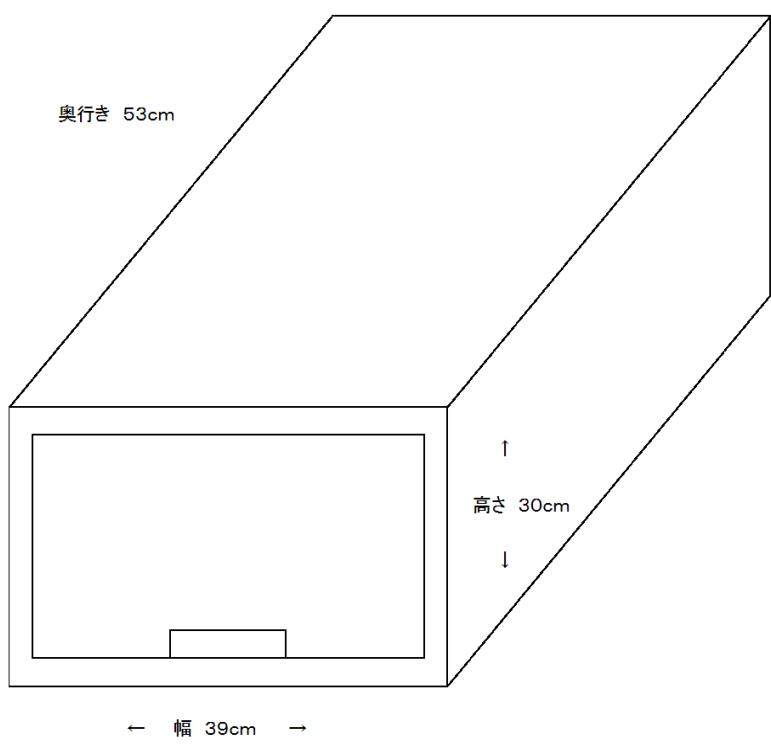
※食事の欠食は月ごとにまとめて集約し、それを基に手続きします。

※食費は食材価格に合わせ、年度途中での価格見直しを行う場合があります。

※日用品、学習用品などの購入、通院時の費用が必要となる場合がありますので、お小遣いは、一ヶ月 6000 円程度を目安としています。また、お小遣いは自己管理です。鍵の掛かる引き出しありますが、多額の現金を持ち込まないようお願いします。帰省費等の金銭については、口座での管理をお願いします。

## 10. 舎室平面図





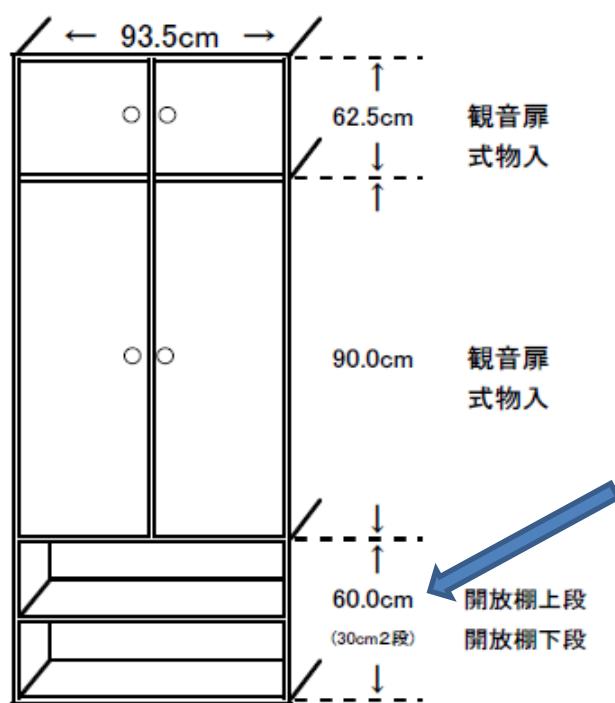
※衣類用ロッカー整理用ボックスについて

入舎のしおり 「10. 舎室平面図」のロッカー・開放棚に左記のサイズの整理ボックスが二つあります。購入の参考にしてください。

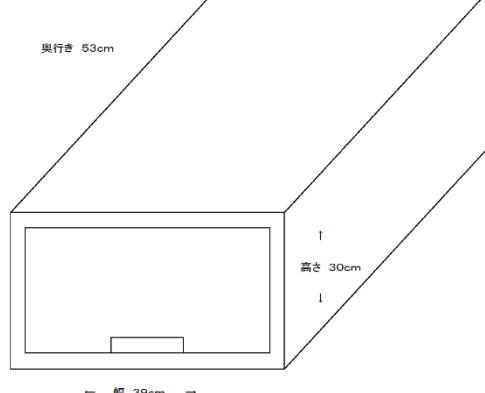
注)

- ・高さ30cmと表示されていますが、その商品によっては開放棚に入らない物もありますので、購入時は注意してください。
- ・2段ベッドが設置されている舎室は、色々なタイプの整理ボックスを床に置くことができます。

舎室衣類用ロッカー図

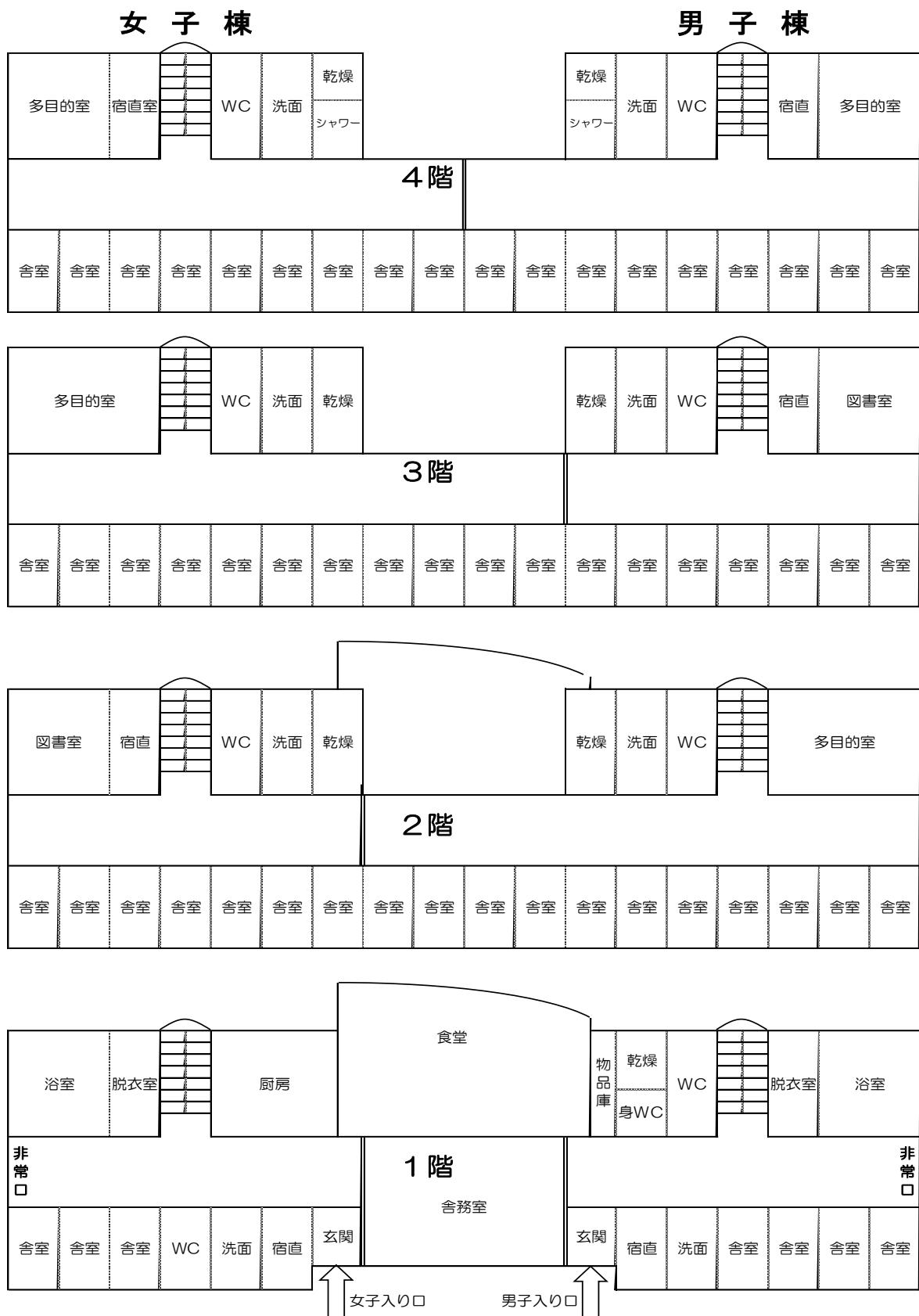


※左記の図は、舎室衣類用ロッカー図です。図の開放棚上段・下段に一つずつ上記の整理用ボックスが入ります。



奥行き55cm

## 11. 寄宿舎平面図





令和5年4月1日発行

編集 北海道高等聾学校寄宿舎

〒047-0261

小樽市銭函1丁目5番1号

TEL 0134-62-5753

FAX 0134-62-5879

Mail : koutouroou\_sya@hokkaido-c.ed.jp